市民講座「デジタル情報の管理方法」　第1部　情報を守る

自分の情報を守ること、それが「情報セキュリティ」です。

今回は、「パスワード」について考えてみましょう。

パスワードの決め方は？

パスワードを決めるときには、次のようなことに気を付けましょう。

身近な情報をパスワードに使わないようにしましょう。名前や生年月日、電話番号など、本人の個人情報から簡単に推測できるものや、辞書に載っている単語などは使わないようにします。

過去に使っていたパスワードや、同じパスワードをほかで使わないようにします。パソコンにログインするとき、インターネットを利用するときなど、それぞれ異なるパスワードを設定します。

英字の大文字や小文字、数字、記号など、複数の文字の種類を組み合わせて複雑なものにします。組み合わせる文字や記号に決まりがある場合もあるので、確認しましょう。

短いパスワードは見破られる可能性が高いので、8文字以上のパスワードを設定します。文字数が多いほど安全性が高くなります。

パスワードの管理は？

パスワードは大切な情報です。次のようなことに注意して、管理しましょう。

初期値のパスワードは必ず変更しましょう。

パスワードを入力しているところを他人に見られないようにしましょう。

パスワードは手帳など誰かに見られる可能性があるものには記入しないようにしましょう。

パスワードは他人に教えないようにしましょう。

いかがでしたか？　この機会に、自分の使っているパスワードについて見直してみましょう。

次回も、皆様の情報を守るお手伝いができる内容をお届けする予定です。お楽しみに。

わかば市役所　デジタル推進課